

第14回 滝沢市地域公共交通会議 議事録

■ 日時：令和4年1月27日（木） 午後2時00分～午後3時35分

■ 場所：ビッグライフ滝沢大ホール

■ 出席委員（21名）（敬称略、順不同）

三河 孝司（滝沢市副市長）
山下 剛毅（岩手県交通株式会社）
藤原 昌広（岩手県北自動車株式会社）
山形 俊三（ジェイアールバス東北株式会社）
伊藤 純（公益社団法人岩手県バス協会）
大野 尚彦（一般社団法人盛岡地区タクシー協会）
樋口 潤（岩手県交通運輸産業労働組合協議会）
川村 尚雄（滝沢市自治会連合会）
黒澤 明夫（滝沢市老人クラブ連合会）
上野 幸子（滝沢市男女共同参画サポーターの会）
佐藤 光保（社会福祉法人滝沢市社会福祉協議会）
山口 恒司（滝沢市PTA連絡協議会）
阿部 正喜（滝沢市商工会）
小野寺 実（国土交通省東北運輸局岩手運輸支局）
佐々木 ユカ（岩手県盛岡広域振興局経営企画部）
小野寺 武士（岩手県盛岡西警察署）
前田 真秀（代理）松原 弘樹（東日本旅客鉄道株式会社盛岡支社）
及川 得也（IGRいわて銀河鉄道株式会社）
寺山 雄大（国土交通省東北地方整備局岩手河川国道事務所）
及川 竜悦（滝沢市都市整備部）
宇佐美 誠史（岩手県立大学総合政策学部）

■ その他出席者

事務局：7名 傍聴人：1名

■ 配布資料

- 第14回滝沢市地域公共交通会議 次第
- 滝沢市地域公共交通会議 委員名簿
- 第14回滝沢市地域公共交通会議 座席表
- 【資料1】滝沢市地域公共交通会議設置要綱の一部改正について
- 【資料2】滝沢市地域公共交通計画（滝沢市地域公共交通網形成計画）の施策の取組状況について
- 【資料3】小さな交通需要に向けた実証実験について [今年度の取組状況と来年度の予定について]
- 広報たきざわ7月1日号、1月1日号の写し
- IGRすきになっちゃうガイド
- 滝沢市×IGRラッピング車両ペーパークラフト
- 滝沢市公共交通マップ2021
- 情報交換資料（岩手県交通、岩手県北バス、岩手県バス協会、JR東日本盛岡支社）



1 開会 事務局

それではただいまから第14回滝沢市地域公共交通会議を開催いたします。始めに本日の会の成立についてご報告申し上げます。本日の会議につきまして委員24名中代理の方1名を含めまして21名の皆様にご出席いただいております。よって滝沢市地域公共交通会議設置要綱第6条第2項の規定によりまして過半数に達していますので本日の会議が成立することを報告させていただきます。また当交通会議は要綱第6条第4項に基づきまして原則公開することとしています。後日会議の議事録をホームページに公開いたしますのでどうぞよろしくお願いいたします。続きまして、滝沢市長主賓よりご挨拶申し上げますところですが、都合により副市長が代わってご挨拶申し上げます。三河副市長お願いいたします。

2 市長挨拶

主濱市長がこちらに出席してご挨拶申し上げるところですが、急遽別用が入りましたので、私が代わってご挨拶申し上げます。

第14回滝沢市地域公共交通会議の開催にあたりまして挨拶を申し上げます。委員の皆様には日頃から本市の市政運営にご協力いただき、また、本日はお忙しい中、本会議に出席賜り誠にありがとうございます。

さて、今年度も新型コロナウイルス感染症拡大による影響が続き、今年に入ってから、新たな変異株であるオミクロン株が急速に広がっており、全国的に公共交通のおかれる状況は大変厳しいものであります。このような状況の中、本市では、昨年度に引き続き、市民の生活の足となる公共交通基盤を維持するため、各交通事業者様への支援金の給付や、収束後を見据えた利用促進策に取り組んでまいりました。

また、中山間地の移動手段として昨年度から検討してまいりました、「小さな交通需要に対応した交通サービスの導入」に係る実証実験については、県内での新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、今年度は取りやめ、来年度へ延期いたしました。本日の会議では、その実証実験の現在までの取組状況や今後の予定について、また今年度を実施した施策の取組内容についてご報告申し上げます。

結びに、委員の皆様には活発な協議をお願いいたしまして挨拶とさせていただきます。本日はどうぞよろしくをお願いいたします。

3 委員紹介

4 議事

(1) 滝沢市地域公共交通会議設置要綱の一部改正について

事務局 : ～「滝沢市地域公共交通会議設置要綱の一部改正について」を【資料1】により説明～

宇佐美会長 : ありがとうございます。今の説明に対して何か質問やご意見等ありましたらお願いします。

宇佐美会長 : 岩手運輸支局の小野寺委員いかがでしょうか。

小野寺 : 冒頭説明がありました法律を所管しておりますが、法改正に伴い各自治体の方には要綱改正の手間をおかけしております。内容につきましては、計画の名称変更や補助金をもらった際の財布の管理について加えていただいたという認識です。細かく記載していただいて感謝しております。ありがとうございます。

宇佐美会長 : ありがとうございます。他にいかがでしょうか。

他にないようですので、この内容で進めていきたいと思っております。

では次の議事に入りたいと思っております。「(2) 滝沢市地域公共交通計画（滝沢市地域公共交通網形成計画）の施策の取組状況について」、事務局より説明をお願いします。

(2) 滝沢市地域公共交通計画（滝沢市地域公共交通網形成計画）の施策の取組状況について

事務局 : ～「滝沢市地域公共交通計画（滝沢市地域公共交通網形成計画）の施策の取組状況について」を【資料2】により説明～

宇佐美会長 : ありがとうございます。今の説明に対して何か質問やご意見等ありましたらお願いいたします。

最後のA3の資料を見ますと、来年度が計画の最終年度になりますが、中心拠点関係のもので一部未実施のものもありますが、まずまず出来てきていると思っています。

何かございませんか。

では、これで議事の(2)を終わりたいと思います。

ここで5分程度換気の時間を取りたいと思います。ただいま14時35分ですので、14時40分より再開したいと思いますのでよろしくお願いいたします。

(3) 小さな交通需要に向けた実証実験について [今年度の取組状況と来年度の予定について]

事務局 : ~小さな交通需要に向けた実証実験について [今年度の取組状況と来年度の予定について] を【資料3】により説明~

宇佐美会長 : ありがとうございます。今の説明に対して何か質問やご意見等ありましたらお願いいたします。

小野寺 (武) 委員 : こういった会議の場で毎回お話をさせていただいている内容がありますので、ここでも少しお話をさせていただければと思います。

運転免許の自主返納制度があります。運転を不安に感じる高齢者等が自主的に免許を返納する制度ですが、毎日ではないですが、さまざまな理由で返納される方がいらっしやいます。一方、警察の方でも、事故を起こされた高齢者の方や道に迷い家に帰れなくなった高齢者を保護した際には、そろそろ運転を引退されてはいかがですかとご本人やご家族にお声がけをしています。しかし、なかなかストレートにご理解いただけるケースは少なく、やはり車がないと不便だと本人も思いますし、ご家族も、返納後移動の支援が必要になることを考えるとなかなか返納を勧められないということがあるかと思えます。この小需要交通サービスについては、こういったケースに対して返納のきっかけにもなるいい実証実験だと思いますので、コロナ禍でなかなか思うように進められないところもあると思いますが、ぜひ本格運行につながればと思います。

ちなみに免許返納者の人数ですが、池袋の事故があった年に一気に伸び、それ以降、令和2年度、3年度と若干下がってきてはいます。

他に県警では、免許返納者への支援について随時募集しています。岩手県での支援はA4用紙4ページに収まるくらいの事業ですが、秋田県、青森県では冊子1冊になるくらいの支援事業があります。当署でもはたらきかけを行っており、昨年はずなぎ温泉観光協会さんに新たな事業を始めてもらいました。今年も引き続きさまざまな方面に声掛けをしていく予定です。高齢者に対する支援ということで参考にお話させていただきました。

宇佐美会長 : ありがとうございます。何か事務局からいかがでしょうか。

事務局 : ご意見大変ありがとうございます。

市の交通計画の施策の中でも、「利用しやすい交通体系の構築」ということで、高齢者や免許返納者など交通弱者に対する助成や割引等の支援について検討することとしておりますので、他市町村の事例も参考にさせていただきながら引き続き検討してまいります。ありがとうございます。

宇佐美会長 : 他に何かございますでしょうか。

佐々木委員 : 今回の実証実験は無料で運行ということですが、本格運行になった場合も無料なのか、そこも併せて検討することになるのか教えていただきたいです。

事務局 : 本格運行については、調査の結果をもとに実施するかを検討していくこととなりますが、今回の実証実験については、最大のニーズを把握することが大きな目的となりますので、無料で運行し、まずは皆さんに使っていただきたいと思っています。本格運行につきましては、今度ニーズによって検討していきたいと思っています。

宇佐美会長 : 他いかがでしょうか。

それでは、このように進めていただきたいと思います。

(4) その他

宇佐美会長 : 最後に「(4) その他」委員の皆様から何かありますでしょうか。

なければ以上をもちまして、議事はすべて終了しましたので、進行を事務局にお返しいたします。委員の皆様ご協力ありがとうございました。

事務局 : 宇佐美会長、議事進行ありがとうございました。

委員の皆様におかれましてもご審議ありがとうございました。

5 情報交換

事務局 : 続きまして、次第の5「情報交換」といたしまして、「コロナ禍における各交通事業者の現状と取組等について」情報提供いただきます。

なお、次第に記載しております7社の皆様をお願いする予定としておりましたが、盛岡地区タクシー協会の大野委員様から15時を目途に退席とご報告いただいておりますので、6社に情報提供いただきます。よろしく願いいたします。

各委員 : ~岩手県交通、岩手県北バス、ジェイアールバス東北、岩手県バス協会、JR東日本盛岡支社、IGRいわて銀河鉄道の順に情報提供~

事務局 : ありがとうございます。

情報提供いただきました内容について、皆様から何かご質問等ございますでしょうか。

(質疑なし)

以上をもちまして情報交換を終わらせていただきます。情報提供いただきました委員の皆様ありがとうございました。

6 その他

事務局 : 続きまして、次第の6「その他」ということでございますが、皆様から何かございますでしょうか。

特になければ、事務局の方から2点ほどご報告いたします。

1つ目は、「市役所前中心拠点商業地開発について」、2つ目は「次期公共交通委員委嘱について」、この2点についてご説明いたします。

事務局 : ~「市役所前中心拠点商業地開発について」、「次期公共交通委員委嘱について」説明~

7 閉会

- 事務局 : それでは閉会にあたりまして、都市整備部長の齊藤より、一言ご挨拶申し上げます。
- 事務局 : それでは、閉会にあたりまして一言お礼を申し上げたいと思います。本日はこのようなコロナの状況の中、ご出席賜りまして大変ありがとうございます。宇佐美会長におかれましては議事進行ありがとうございました。
- 先ほど本日の感染者数が139名と岩手県から発表がありました。このような中、公共交通をはじめ、さまざまな場面でまだまだ大変な状況にあると思っております。市といたしましても、交通事業者を支援しながら、市民の足を守るために努力してまいりたいと考えています。先ほどご審議いただきました、小需要交通サービスにつきましても、コロナの影響で延期となりましたが、令和4年度もコロナの状況を見つつ、着実に進めてまいりたいと考えておりますので、今後とも皆様のご指導よろしくお願いいたします。本日は大変ありがとうございました。
- 事務局 : 以上をもちまして、第14回滝沢市地域公共交通会議を閉会いたします。本日は大変ありがとうございました。